



輝かしい新年を迎え、謹んで初春のお慶びを申し上げます。旧年中は、格別のお引き立てを賜り、また大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

さて、昨年は、第三十回夏季オリピックの開催や、山中教授がノーベル医学生理学賞のウィナーへ！、衆院解散総選挙で自民党が圧勝など、国民の意識が集中し、沸いたニュースが多かった一年でした。

- 弊社の十大トピックスは、
- 三月 田中一也君に第一子誕生
 - 四月 近藤哲也君入社
 - 四月 喜多専務と三原店長が、第五回くしまマラソンで、嵐のような天候の中完走
 - 五月 山端さん千尋ちゃんを出産
 - 七月 近藤哲也君入籍
 - 八月 会長が傘寿を迎える
 - 九月 中吉俊江さん入社
 - 九月 来春の新社員を、大神君、に決定
 - 十月 近藤哲也君2級整備士合格
 - 十一月 恒例の慰労会を開催 と、
- お陰様で嬉しいことが多くあった一年でした。二〇一三年の「巳年」は、脱皮する蛇のように、古い考えから抜け出して環境に合わせ、蛇行しないように真直ぐ歩み、ヘビーな実績を積み重ねたいと思っています。
- 「一陽来復」、皆様にご利用でもかこれでもか幸せが舞い込んでくる一年でありますように。

本年も倍旧のご愛顧のほど、心えにお願ひ申し上げます。

天然記念物「岩国の白へび」

目はルビーのように赤く、全身は白く光沢があり、清楚でとても神秘的、岩国の人々は、このシロヘビを幸福の神として大切にし、弁天様のお使いで、商売繁盛の神、金運の開ける神として崇拝しているそう。だからこそ、この種が今でも天然記念物として生き続けているのかもしれない。



へびそつりの魚「ハナヒゲウツボ」

長岡市寺泊水族博物館に干支のへびにちなんでウツボの特別展示が始まったそうです。ハナヒゲウツボ、英名は「ribbon eel」で、新体操のリボンのようにクネクネとした泳ぎの、鮮やかな青い体が特徴だそうです。見ようと思えば新潟県長岡市へ！

開運！ 日替わり へび級デザート

ホテル阪神では、「お正月の開運ハイキング」で、バイキングメニューに追加して、二〇一三年の干支「巳」にちなんだへび級のビックリデザートが日替りで出てきたそうです！

一日は「へびちゃんからの大吉絵馬ケーキ」、二日には、長さ一桁の「百人前のへび級ショートケーキ」、三日には「大JA（だいや）ファミリー大集合」だったんですって。

なんと、へび級デザートですね。





光岡自動車のオロチ 大蛇・Orochi

その名の通り日本神話に登場するヤマタノオロチにヒントを得た、流れるような非常に珍しいデザイン。1580kgの車重に対し233馬力と控えめなエンジン出力や、トランスミッションはATのみのため、スポーツカーに乗っているという優越感にひたって雰囲気を楽しむ「ファッションスーパーカー」というコンセプト！・・・なのに、キャッチコピーは「このクルマは、如何なる獲物も、喰い破る」。

2006年の市販車発表では、400台の完全受注生産となり、内装色については25色、ボディーカラーについては約300色の中からチョイス、特別色の配合についても受け付けたそうで、しかしすべて手作業での生産の為、2007年に1台目が納車され、最後の1台が出来るのは製造開始から4年後だったということです。

もう最近耳にすることが少なくなりましたが、現在も特別限定車「1050万円のゴールドプレミアムバージョン」が、限定20台で予約販売中です。

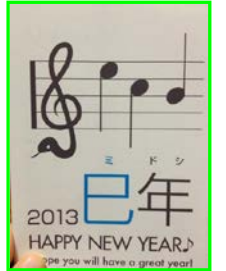



巳年の年賀状

年末の忙しい時に、年賀状を書いて下さった皆さん、ありがとうございました。弊社も、わくわく通信で代替させていただきます。

さて、センスの良さに思わず引きつけられた巳年の年賀状をご紹介します！ えりりさんがツイッターで配信していました★

「ミ・ド・シ」・・・十二年後に使うぞ〜〜




痛快 SFアクション漫画【コブラ】

一つの時代を生きてきた同じ世代の人の思い出に欠かせないものと言えば漫画。


『週刊少年ジャンプ』で1978年から1984年にかけて断続的に連載され、1982年には映画化、TVアニメ化され、今なお熱狂的なファンを有する根強い人気作品「コブラ」もその一つ。

ストーリーは、左腕に仕込まれたサイコガンで銀河系にその名を轟かせる一匹狼の宇宙海賊「コブラ」が、様々な犯罪組織を抱える宇宙のマフィア組織の「ギルド」との果てのない闘争に疲れ切り、一時は姿を変え、宇宙世界から姿を消すものの、ふとしたきっかけで記憶が戻り、再びグラマラスなボディと、優れた知力の持ち主の相棒アーマロイド・レディと共に再び海賊稼業に身を投じることになる物語。

実写版も企画されていて、ポスターがめっちゃかっこええんですけど!!!



アニメ版



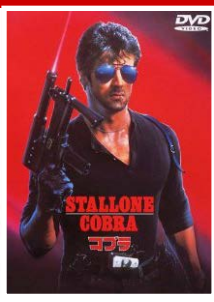
実写版

映画【コブラ】

シルベスタ・スタローンが最盛期のバイオレンス・アクション。舞台はロサンゼルス。“ナイト・スラッシャー”と呼ばれる狂信的なグループによる連続殺人を追っていた「コブラ」の異名を持つマリオン刑事をスタローンが演じます。

殺人現場とボスの顔を目撃したモデルのイングリッドの命を守るため、コブラは彼女の警護を担当。コブラと相棒ゴンザレスが、イングリッドを病院から安全な場所に移送中、ナイト・スラッシャーの襲撃を受け、そして最後まで、執拗にイングリッドを狙うナイト・スラッシャーと彼女を守るコブラとの死闘が繰り広げられます。

なぜかいつもマッチをくわえているマッチョなコブラが、ルール無用で彼女の為に撃って撃ちまくる、スタローンの、「ロッキー」とも「ランボー」とも違った魅力全開の作品。「新世界を作る」というナイト・スラッシャーの、斧やハンマーを使った猟奇的なイニシエーションシーンがキモイ〜〜。



映画【アナコンダ】

ジャングルの奥地の熱帯雨林が舞台、巨大へびのアナコンダが、アマゾンでクルー達を襲ってくる・・・一人また一人と姿を消す仲間たち、アナコンダの目線から近づいてくるカメラフラッシュ、足を滑らせ崖下へ転落しそうになり、足元を見てみると、なんとそこはアナコンダの巣！「ぎゃ〜〜〜〜〜！」

現在、シリーズで作品は第四作まで。ドキドキハラハラ、冷や汗たら〜〜。最高水準のスネークホラーでした。

